

(第3種郵便物認可)

中



VRでカホンを演奏する体験会を開いた学生たち＝浜松市中区の市楽器博物館で

VR打楽器演奏しませんか

浜松市楽器博物館の楽器に親しんでもらおうと、静岡大情報学部
の学生は23日、仮想現実（VR）
で木箱のような打楽器「カホン」
を演奏する体験会を同館で開い
た。手の動きに合わせて「ドンド
ン」と音が鳴り、来館者は不思議
な体験を楽しんだ。
静大の先端情報学実習で4月に
始まった3年間の「楽器博プロジ

ゴーグル着け リモコン手に

エクト」の一環。2、4年生10人
は、博物館のカホンをカメラで撮
影し、立体的なデータを作製。プ
ロの演奏家にたたいってもらって音
を収録した。
参加者はゴーグルを着け、リモ
コンを手に演奏を体験。たたく位
置によって3種類の音を出し、自
由にリズムを取った。VRの動画
でカホンの歴史も学び、ペルーに

浜松市楽器博物館で

静大生26日も体験会

連れてこられた奴隷がダンスの引
き出しや木箱をたたいたことが起
源とされることを知った。

26日にも体験会があり、西アフ
リカの太鼓「ジエンベ」の演奏も
できる予定。学生はこれからも博
物館と協力し、貴重な楽器などを
VRで再現する考えだ。4年水野
萌子さん(22)は「体験を通じて楽
器とその文化的な背景や価値を伝
えたい」と話した。(戸田稔理)